

常務理事会内容

開催日時	平成 24 年 6 月 20 日～22 日	開催場所	Web 会議
会議種別	平成 24 年度 第 1 回和臨技常務理事会	議 長	玉置
		書 記	田中
出席者	6 名（玉置、竹中、畑、田中、木下、大石）		
欠席者		オブザーバー	
次 第 (議題)	<p>次回理事会が 8 月 11 日であり、それまでに常務会を開く必要があるが、日程が調整できないため web 会議とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第 14 回和歌山県病院大会コメディカルシンポジウムについて 2. 県病院協会補助金について 3. 関西支部と近臨技について 4. その他 		
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第 14 回和歌山県病院大会コメディカルシンポジウムについて <ul style="list-style-type: none"> ・第 14 回和歌山県病院大会は 12 月 2 日（日）アバローム紀の国で開催する。 ・テーマ「充実したチーム医療を目指して」 <p>シンポジスト担当団体：検査技師会、放射線技師会、栄養士会、理学療法士会、作業療法士会 とする。各 10 分</p> <p>討議事項：技師会からシンポジストを 7 月末までに選ぶ必要がある。</p> <p>①（会長提案）チーム医療については、何回か実施してきた。2010 年は田中久晴理事が、これからかのチーム医療と題して発表した。医療機関における感染対策は重要であり、H24 年の保険改正でも感染対策に関する新設があった。今まで、技師会から ICT での技師のかかわりについては発表しておらず、今回感染対策に関わる技師の活動について報告できればと考えています。演者推薦候補：山崎（和労災病院）、口広（那賀病院）技師あたりを考えています。他に良い内容があれば、推薦者もあわせて言っていただければと思います。全会一致で山崎技師を推薦する事となった。</p> 2. 県病院協会補助金について <p>了解事項：</p> <p>② 県病院協会成川会長との懇談会の席で、病院協会の脱退する病院があったり、県からの補助金減額があったりして、コメディカル団体への助成金を 10 万円→5 万円に減額したとの申し入れがあった。技師会として既に 10 万円で予算しているため、次年度からにしてほしいと申し入れた。事務局：非常に厳しい 成川会長：何とか今年は 10 万円にします。次年度からは 5 万円をお願いしたい。 受諾する事になった。</p> 3. 関西支部と近臨技について <p>了解事項：</p> <p>③ 当初、支部方針として研修会・勉強会はやらないということで、支部活動のカバーをする目的で近臨技を継続することにしたが、支部研修事業（10 万円×7）や府県事業（5 万円×20）などが認められたことによって、近臨技の必要性が薄くなってきた。今後 2 年間で近臨技を発展的に解消していく方向とする。</p> 		

木下学術部長より近臨技会員の扱いはどうなるのかと質問が有った。玉置会長より、「現時点では何も決まっておらず、今後話し合う必要が有るという事、むしろ、近臨技存在の意味合いが薄れてきたと言う事」の説明が有った。以上、全会一致で同意された。

- ④ 一本化にあたり、関西支部を近畿支部としたい。
全会一致で同意された。
- ⑤ よって、各府県からの拠出金（300円×会員数）の支出を中止したい。
近臨技の年間執行予算は約260万で現在残金5百数十万であり、拠出金が無ければ約2年でゼロになると思われる。
よって、24年度・25年度は近畿分担金（300×335名100,500円 24年度予算案）は拠出なしと思われ事で、全会一致で同意された。
- ⑥ 関西支部役員：（支部長）中町、（学術担当）白波瀬、（会計）伊藤、（書記）玉置
全会一致で承認された。
- ⑦ 近臨技役員：会長（富永）、（副会長）玉置、谷口、（事務局）真田、（チーム医療）荻野、（学術）今田、（会計）荒木、（監事）宗川、滋賀県会長
全会一致で承認された。
- ⑧ 日臨技支部研修会（微生物、輸血）に関して
輸血は大阪、微生物は京都で行うこととした。
木下学術部長より上記の支部研修会とは別に、近臨技主催の2研修会が和歌山で計画されており、この扱いについての質問が有った。玉置会長より「日臨技から関西支部に対し10万×7部門の研修会予算が拠出されるので、関西支部として申請し近臨技メンバーが運営する形になるかもしれないが、まだ明確には決まっていない」と説明があった。
以上、全会一致で同意された。

〈決定事項〉

- ① 第14回和歌山県病院大会コメディカルシンポジウムについて、和臨技からは山崎技師をシンポジストとして全会一致で推薦する事になった。
- ② 県病院協会補助金（10万円）について、次年度から減額5万円とすることに全会一致で同意した。
以上、病院協会に対し返答します。
- ③ 近臨技について、向こう2年間で解散する事に全会一致で同意した。
- ④ 日臨技関西支部を日臨技近畿支部という名称変更を行う事に全会一致で同意した。
- ⑤ 近臨技解散に向けて、近畿分担金の拠出を中止する事に全会一致で同意した。
- ⑥ 関西支部役員について全会一致で承認された。
- ⑦ 近臨技役員について全会一致で承認された。
- ⑧ 日臨技関西支部研修会について全会一致で同意した。
以上、④、⑥、⑧については中町関西支部長、③、⑤、⑦については真田近臨技事務局長に返答します。

記録作成	氏名	田中規仁	提出	平成24年6月22日
------	----	------	----	------------